

## Pass it Forward

機械工学科H23年卒 持木 雄介

### 《私は今》

執筆当時、アメリカのシアトルに赴任していました。中学3年生の時にシアトルをホームステイで訪れてから16年、まさか仕事で来るとは夢にも思っていませんでした。

### 《経歴》

大学時代の半分は流体研究室に所属し、自ら設計・製作した装置を用いて、風洞実験に明け暮れていました。時には農学部と共同で、本物のチーターの毛皮を用いた風洞実験も行っていました。

2013年に大学院を修了後、ANAに技術職として入社し7年目になります。入社以来、羽田空港の一角にある格納庫において航空機整備に従事しています。

入社後は整備基礎訓練を経て、格納庫にて整備を行う現場に配属されました。航空機整備は整備士1人で全ての作業ができるわけではなく、細かくスキルに分かれています。私は入社以来、航空機構造の修理・改造を担当しています。ドリルを使って金属やプラスチックに正確な穴あけや成型加工等、航空機に使用されている材料に対する修理全般を行っています。

羽田空港で整備をする傍ら、時には修理のために他空港へ緊急支援に行くこともありました。航空機を安全・定刻・快適に飛ばすためには、昼夜・場所を問わず確実な整備をしなければなりません。タイムプレッシャーとも戦わなくてはならず、どんな状況においても冷静にいつもどおりのパフォーマンスを発揮しなければなりません。難しい仕事ではあ



領収した機体の前で（シアトル）

りますが、航空機整備の醍醐味であり、やりがいを感じる時でもあります。

入社4年目になると国家資格取得に向け勉強が始まりました。取得には2年を要し、数多くの訓練と審査をクリアしなければなりません。審査は学生時代のペーパーテスト対策の勉強では全く通用せず、大変苦勞しました。先輩や同期の力を借りながら、2年後に国土交通省の実地試験に合格することができました。嬉しさや日々の勉強からの解放感もありましたが、改めて人の命を預かる仕事の責任の重さを感じ、身が引き締まる思いでした。

### 《今の仕事》

その後、シアトル赴任を命ぜられました。シアトルでは航空機メーカーであるボーイング社の工場にて、弊社が新規購入した製造中の航空機に対する受領検査を行っています。機体の製造開始から航空会社への引き渡しに至るまでは数か月を要し、その過程で機体を隔々まで検査します。検査は数百項目にも及び、私たち検査員が1つ1つ確認します。全ての検査に合格すると航空会社に引き渡されますが、この瞬間の達成感は計り知れないも

のです。個々のパーツの状態から航空機の形に組み上がるまで見てきた私にとって、手塩にかけて育てた我が子のように可愛く（私の子供はまだ0歳ですが…）、退役まで安全に飛び続けてほしいという思いがこもります。これまでに7機のB777型機という機体の受領に携わることができました。皆様が海外旅行や出張の際に、私が受領に携わった機体に乗る機会があるかもしれません。どうぞ安心してご搭乗ください。

航空会社技術職の業務において、整備現業は一部に過ぎません。航空機を安全な状態に維持・管理するための数多くの間接部門が存在しますが、そのどれも現場の知識と経験が必要不可欠です。入社以来その土台を築いておりますが、まだ道半ばです。シアトルに赴任してからは新たな業務領域への挑戦とともに、異文化を学びながらエンジニアリングの経験も積ませていただいています。

### 《感謝と決意》

大学時代を振り返れば、機械工学科は実験や実習が豊富で、いろいろな人と話し、みんなで助け合う文化があったように思います。勉強は想像以上に大変で、私一人の力では決し



胴体外板へのパッチ当て作業

て卒業はできませんでした。友人、先生方、先輩、後輩にはただただ感謝しかありません。また勉強以外にも、所属していたヨット部での活動や趣味の旅行、アルバイトなど、プライベートも含め大変充実した6年間を過ごすことができました。第二の故郷は？と質問されたら、私は「宇部」と答えるでしょう。

多くの方々からいただいた恩を安全運航という形で「返す」ことはもちろんのこと、飛行機に乗っていただく全ての人に恩を「送る」ことも私の使命です。アメリカで学んだ「Pass it forward」の精神を決して忘れることなく、最高品質の航空機を追求し皆様に提供できるよう努力してまいります。

## 11月第3土曜はぜひ常盤キャンパスへ！

工学部ホームカミングデーに合わせて

クラス会、同窓会を企画されてはいかがでしょうか！

例年11月の第3土曜に工学部ホームカミングデーが開催されます。ホームカミングデー当日は、講演会やキャンパスツアー、学生の研究成果ポスター展示、常盤祭等種々行事が開催されます。工学部内の講義室も開放されていますので、同窓会にはもってこいの場です。ぜひ工学部ホームカミングデーに合わせてクラス会や同窓会を企画されてください。詳細は常盤工業会事務局にお問合せください。